

東大和

令和元年(2019年)
8月1日



市議会 だより

268

発行：東大和市議会

編集：広報委員会

〒207-8585 東大和市中心3-930

TEL 042(563)2111 FAX 042(563)5926

E-mail : gikai@city.higashiyamato.lg.jp

もくじ

ページ	
2	市長所信表明に対する代表質問
3	6月議会の議題から・topicsあれこれ
4	市政を聞く① 【蜂須賀・根岸・床鍋・大后】
5	市政を聞く② 【上林・関田(貢)・中野・東口・森田(博)・木戸岡】
6	市政を聞く③ 【大川・実川・二宮・尾崎・森田(真)・荒幡】
7	市政を聞く④ 【佐竹・中村・木下】 陳情の要旨・委員会での議論
8	議案等の結果・閉会中に行われた会議 ほか

6月議会の日程

6月10日	開会、市長所信表明、議案 審議、陳情の付託など
12日	議会運営委員会 市長所信表明に対する代表質問
13日	
14日	
17日	一般質問
18日	
19日	
21日	総務委員会
	厚生文教委員会
24日	議会運営委員会 本会議（議案の訂正）
25日	建設環境委員会 議会運営委員会
27日	常任委員会審査報告、議員 提出議案審議など、閉会

今号の主な内容

市長所信表明に対し
各党派等が代表質問

2 ページ

幼児教育の無償化事業実施に係る経費等
を計上した一般会計補正予算(第1号)を可決

3 ページ

「米国の未臨界核実験に抗議する決議」を可決

3 ページ

「天皇陛下御即位『賀詞』決議」を可決

3 ページ

「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書」を可決

3 ページ

人権擁護委員の候補者の推薦に対し
柚木行夫氏と眞崎一郎氏を適任

3 ページ

一般質問 19名の議員が市政を聞く

4・5・6・7 ページ



街の ひとコマ

「子等の夢、叶いますよう」

撮影：矢村 勇さん
(桜が丘在住)

撮影場所：都立東大和南
公園

次号11月1日発行の市議会だよりの表紙を飾る写真を募集しています。(写真は横構図のものをご提出願います)
詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。☎042-563-2111 (内線2002)

市長所信表明に対する 代表質問 各会派代表等7名

6月議会初日に行われた市長の所信表明に対し、議会各会派等が行った代表質問の要旨を掲載します。
なお、市長所信表明の内容は市報（7月1日号）をご覧ください。

限られた財源の中で重要施策を選択し、持続可能な行財政運営の実現を望む

自由民主党
中村 庄一郎

問 「日本一子育てしやすいまち・シニアが活躍できるまち」を目指すとしているが、新たにシニアの活躍を加えた理由を伺う。
答 シニアの皆様が主体的に活躍することで、住みなれた地域で生き生きと暮らすことができ、市が目指す健康寿命の延伸や地域の活性化などにもつながると考え、新たに市政運営の柱に加えた。
問 持続可能な行財政運営の実現に必要な取り組みについて伺う。
答 民間活力導入の推進、歳入の確保、歳出の縮減等に努めていく。待機児童対策について伺う。
問 谷里保育園増築による定員拡大を初め、都有地を活用した保育園の整備、保育士等の人材確保を

防犯・防災対策強化や子育て施策等を進め、安全安心のまちづくりを

公明党
佐竹 康彦

問 通学路や公園等への防犯カメラ設置拡大について伺う。
答 対応が必要な箇所は、状況に応じて適切に対処していく。
問 子育てをサポートする施策のさらなる充実と、その施策を実現していくために、子育て世代包括支援センターの整備を推進してほしいが、見解を伺う。
答 みのり福祉園跡地の活用方針を策定する予定のため、あわせて（仮称）東大和市児童発達支援センター及び子育て支援拠点の整備方法等について検討していく。
問 市民の生命と財産を守るために防災・減災対策に力を入れなければならないが、見解を伺う。
答 近年の災害の教訓等を踏まえ、

子どもが育つ環境づくりや、防災変電所を世界へ広める施策等を聞く

やまとみどり
床鍋 義博

問 子育てしやすいまちのために、乳幼児から小学校・中学校・高校と教育も含め、子どもが育つ環境をつくるための施策を行わなければならないが、考えを伺う。
答 学童保育所、児童館、放課後子ども教室等の事業連携の充実や、運営等で工夫を図っていく。また、図書館等を放課後の居場所として多くの中高生に利用してもらえ、よい環境づくりに努めていく。
問 コミュニティバスを将来にわたり持続可能なものにするのこ

今回の市長所信表明と前定例会での市長施政方針との差異を伺う

興市会
大后 治雄

問 今定例会での市長所信表明と平成31年第1回定例会で行われた市長施政方針との差異を伺う。
答 所信表明では、今後の任期4年間の市政運営について目指す総括的な方針を述べ、平成31年第

答 所信表明で示した7つの施策は、今後の任期4年間で重点的に取り組む施策の柱を示したものである。施政方針では、平成31年度に重点的に取り組む具体的な施策を重要施策とするとともに、第四次基本計画の体系に基づき各取

国民健康保険税の6年連続1億円値上げなど、市民負担増を中止せよ

日本共産党
尾崎 利一

問 市長の市政運営の基本姿勢に「住民の福祉の向上」が掲げられていないのはなぜか。かわりに第一に掲げているのは「持続可能な行財政運営」だ。サラリーマンの1.7倍も高い国民健康保険税を6年連続で1億円ずつ値上げすることが「持続可能な行財政運営」なら大問題だ。市民負担増を押しつけるべきではない。いかがか。
答 7つの施策や事業を行うことで、住民の福祉の向上を図っていく。使用料・手数料等の市民負担

選ばれた市のトップとしての考えや思いを市民に伝える所信表明は重要。就任と行うべき

正和会
和地 仁美

問 尾崎市長は前任期II 2期目就任の際、所信表明を行わなかった。今回、所信表明を行った理由は。
答 市長就任2期目は、1期目の所信表明で示した施策の柱は変えず市政運営を行うこととし、改めて所信表明は行わなかった。市長就任3期目は、行政課題も変化していることから、今後4年間の市政運営に当たっての考えを伝える

4年間の市政を見据えての情報収集と研究のさらなる推進を

無所属
実川 圭子

問 再生可能エネルギーの活用等、エネルギー政策を事業として位置づけていく考えについて伺う。
答 事業化のメリット・デメリットの整理等、情報収集と研究が必要と考えている。
問 手話を初めとした障害者の情



HOT NEWS

6月議会の議題から

- 議案の結果については最終面の議案等の結果もご参照ください。
- 文中の条例などの名称は一部省略しています。
- 日付等については、6月議会時のものです。

幼児教育の無償化事業実施に係る経費等を計上した一般会計補正予算(第1号)を可決

幼児教育の無償化事業実施に係る経費等を計上した一般会計補正予算(第1号)案が提案され、可決しました。

主な歳入については、「国庫支出金」が、保育所委託費負担金の増額等による2億9100万4千円の増額。「都支出金」が、子育てのための施設等利用給付交付金の計上等による1億9371万3千円の増額。「繰入金」が、財政調整基金取り崩しの減額による3131万円の減額です。

主な歳出は、「民生費」が、幼児教育の無償化事業の実施に伴う低所得者世帯に対する副食費の加算に係る民間保育園運営委託・補助事業費の増額、幼児教育の無償化事業の実施に係る認定

本決議を全会一致で可決し、駐日米国大使に参考送付しました。(要旨) 米国は、2019年2月にネバダ州の核実験場において未臨界核実験を実施した。国連では、核兵器禁止条約が採択され、恒久平和の実現に向け世界が大きな一歩を踏み出したやさに、米国が、北朝鮮に非核化を

子ども園事業費の増額等による8204万4千円の増額。「商工費」が、令和元年10月に予定されている消費税率の改定に伴い実施されるプレミアム付商品券事業費の増額と、東京都の補助金を活用してデザインマンホール蓋を設置し、観光資源の1つとして活用するための観光推進事業費の増額による1億5501万7千円の増額。「教育費」が、小学校8校の体育館空調設備設置工事実施設計委託料の計上による小学校環境整備事業費の増額等による1億429万2千円の増額です。

子ども園事業費の増額等による8204万4千円の増額。「商工費」が、令和元年10月に予定されている消費税率の改定に伴い実施されるプレミアム付商品券事業費の増額と、東京都の補助金を活用してデザインマンホール蓋を設置し、観光資源の1つとして活用するための観光推進事業費の増額による1億5501万7千円の増額。「教育費」が、小学校8校の体育館空調設備設置工事実施設計委託料の計上による小学校環境整備事業費の増額等による1億429万2千円の増額です。

「米国の未臨界核実験に抗議する決議」を可決

本決議を全会一致で可決し、駐日米国大使に参考送付しました。(要旨) 米国は、2019年2月にネバダ州の核実験場において未臨界核実験を実施した。国連では、核兵器禁止条約が採択され、恒久平和の実現に向け世界が大きな一歩を踏み出したやさに、米国が、北朝鮮に非核化を

「天皇陛下御即位『賀詞』決議」を可決

本決議を可決し、宮内庁長官に参考送付しました。(全文) 天皇陛下におかせられましては、このたび、風薫るよき日に御即位されましたことは慶賀に

「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書」を可決

本意見書を可決し、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、衆・参議院議長に提出しました。(要旨) 最高裁判所は、夫婦同姓規定自体は合憲と判断しましたが、選択的夫婦別姓制度について「合理性がないと断ずるものではない」と言及し、制度のあり方については、「国会で論じられ、判断されるべき」としました。

戸籍姓でのキャリア継続を望むゆえに事実婚を選ぶ夫婦も少なくありません。また、少子化により一人っ子同士のカップルが増えたこと、「改姓しなくていいなら結婚したい」という声も聞かれます。さらに人生100年時代、子連れ再婚や高齢になってからの結婚・再婚も増加傾向にあります。選択的夫婦別姓制度の導入は、

人権擁護委員の候補者の推薦に対し 柚木行夫氏と眞崎一郎氏を適任

人権擁護委員の鈴木一徳氏が令和元年6月30日をもって退任されたため、後任に柚木行夫氏(ゆき・ゆきお 狭山在住)を全会一致で適任としました。

柚木氏は、これまで東大和市社を明るくする運動推進委員などを歴任され、人望も厚いことから、人権擁護委員として推薦されました。

また、令和元年9月30日をもって人権擁護委員の任期が満了とな

たえないところであります。天皇皇后両陛下のますますの御清祥をお祈り申し上げます。ここに、東大和市議会は、謹んで慶祝の意を表します。

「家族で同じ姓のほうが一体感が深まる」と考えるカップルが引き続き夫婦同姓で結婚できる一方で、必要なカップルは夫婦別姓を選べるようにするものです。これは男女が改姓による不利益を案ずることなく結婚・出産し、老後も法的な家族として支え合える社会を実現することにつながり、少子化対策の一助にもなります。

また、事実婚増加による婚姻制度の形骸化を防ぐこともできます。さらに、法的根拠のある生まれ持った氏名でキャリアを継続できることから、「女性活躍」の推進にもつながります。

よって、東大和市議会は国に対し、男女がともに活躍できる社会実現のためにも、選択的夫婦別姓制度の法制化を求めます。

眞崎一郎氏(まさき・いちろう 桜が丘在住)の再任についても、全会一致で適任としました。

眞崎氏は、3期9年にわたり人権擁護委員として御活躍され、現在は東大和地区防犯協会の会長を務められ、人望も厚いことから引き続き人権擁護委員として推薦されました。

お二方も、任期は令和元年10月1日から4年9月30日までです。

topics

あれこれ

一部事務組合見学会を実施しました

市議会議員の改選に伴い、一部事務組合の事業内容を把握するため、5月28日に一部事務組合見学会を実施しました。

当日は、小平・村山・大和衛生組合資源物中間処理施設(愛称:エコプラザスリーハーモニー)小平市、東大和市、武蔵村山市3市の家庭などから排出される廃棄物のうち、リサイクルできるペットボトルと容器包装プラスチックの選別、圧縮、梱包及び保管を行う施設)を議員22名が見学しました。



エコプラザ スリーハーモニーの研修室での施設説明

三多摩上下水及び道路建設促進協議会総会に出席しました

三多摩地区の上下水道及び道路の建設促進を図るため、三多摩上下水及び道路建設促進協議会の第57回総会が、5月24日に東京自治会館で開催されました。本協議会は、三多摩地区関係議

会の代表者で組織されており、当市議会からは3名の委員が選出されています。総会では、平成30年度決算の認定や令和元年度予算案及び総会決議案等を可決しました。

全国市議会議長会から表彰されました

全国市議会議長会第95回定期総会が6月11日に東京国際フォーラムで開催され、永年勤続の功績に對しまして、次の議員が表彰されました。

- 大后 治雄 議員
- 関田 正民 議員



左から 関田(正)議員、大后議員

稲美町議会が行政視察で来訪されました

令和元年7月4日に兵庫県稲美町議会無所属3名が、行政視察に当市を訪れました。視察目的は、「糖尿病重症化予防等レセプトデータを利用した保健事業」についてで、市民部長、保険年金課職員が当市の保健事業の実施経緯や内容等について説明しました。



稲美町議会行政視察



平成30年度の政務活動費会派別収支実績を市公式ホームページに掲載しました。また、平成30年度分から新たに各会派ごとの政務活動費収支報告明細書も掲載しました。

市政を聞く

6月議会 一般質問要旨

掲載は発言順

各議員が取り上げたテーマ

- 自 蜂須賀 千雅** 児童・生徒の安全対策／通学路・生活道路等の安全対策／子どもの歯の健康
- 自 根岸 聡彦** 東大和市のエネルギー政策／市の災害対策について
- や 床鍋 義博** 地域猫施策／学校での動物飼育／野生動物対策／学習スペース／部活の指導
- 興 大后 治雄** 文書とシステム／危機管理について
- 共 上林 真佐恵** 保育園・学童保育／学校体育館エアコン／社会教育／スケートボードパーク
- 興 関田 貢** 人口、世帯数の推移／広報／老人福祉館の運営事業／学校教育について
- や 中野 志乃夫** 災害対策／深刻なヘルパー不足への対策について
- 公 東口 正美** 新堀地域の道路整備／子どもたちの安全対策／環境教育／買い物リハビリ
- 自 森田 博之** AEDの設置／東大和市生涯学習・生涯スポーツ推進計画について
- 公 木戸岡 秀彦** 健康寿命延伸／視覚障害者のバリアフリー化／雨水対策／交差点の安全他
- や 大川 元** 東大和市の特別養護・有料老人ホーム／東大和市の訪問看護・介護について
- 無 実川 圭子** 子育て支援／産業振興／避難所への太陽光パネル設備導入について
- 興 二宮 由子** 安全・安心のまちづくりについて
- 共 尾崎 利一** 国保値上げ／子どもの貧困／聞こえのバリアフリー／フレイル予防他
- 共 森田 真一** 介護・障害福祉従事者の処遇改善／地域生活支援拠点の整備／市の清掃他
- 公 荒幡 伸一** 自転車の事故対策／学校施設の環境改善／学校教育／スポーツ施設について
- 公 佐竹 康彦** 公園／学力向上／子どもの読書活動／市の情報発信／南街の防災対策強化
- 自 中村 庄一郎** 学校教育／未就学児の安全対策／土砂災害警戒区域等について
- 自 木下 富雄** 東大和市の地産地消／市内防犯カメラについて

会派等略称 公 公明党 自 自由民主党 共 日本共産党
 興 興市会 や やまとみどり 無 無所属



児童・生徒の安全対策、虫歯罹患率改善に向けての今年度の取り組みについて

蜂須賀 千雅 (自由民主党)

問 登下校時における児童・生徒の安全対策について伺う。
答 現在は、スクールガードやPTAの保護者によるボランティアの見守り活動が中心。今後は、お父さん方や自治会、シニアクラブの皆様への協力依頼も検討したい。

問 虫歯罹患率の改善に向けた、今年度の取り組みについて伺う。
答 フッ化物洗口の取り組みにつ

いて、第六小学校では今年度から全学年を対象を広げて実施し、第三小学校特別支援学級においては新規実施を予定している。今後も拡大する方向で検討していきたい。また、かかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯科健診を受けることが、歯と口腔の健康を維持増進するために大切であることを、無料歯科相談の実施やチラシ等の配布により周知し、啓発に努めている。今後も、歯科医師会等の関係機関と連携・協力を図っていききたい。

要望 口腔の健康は全身の健康長寿につながる。子どものうちに口腔管理をしっかりしと覚えさせることは重要な取り組みだ。生涯において健康でいきいきと生活をしていけるような取り組みを要望する。

発災時に避難所となる学校体育館等の電源確保のために、プロパンガスの利用検討を

根岸 聡彦 (自由民主党)

問 大地震発生時に、ライフラインが遮断されたときの影響について伺う。
答 被害の状況にもよるが、多摩直下地震で、停電率約17%、水道の断水率約37%と想定されており、避難所についても大きな影響があると考えている。

問 発災時、避難所としての学校体育館への電気の供給が止まって



しまった場合の影響について伺う。
答 備蓄倉庫等に発電機が66台、投影器27台等があり、最低限の照明は確保したい。

問 空調設備等への電気供給を止めないために、各施設にプロパンガスを利用した発電設備を設置することができないか。
答 現在、小中学校体育館の空調設備の導入を進めているが、災害時の対応に配慮し、プロパンガスの空調設備や自立型発電機等も検討したい。

要望 私たちの生活は、電気が使えることが当たり前となっている。そうした中、発災時の対応について、できる限り想定外とならないように準備を進めることを強く要望する。

地域猫活動について、学校の動物飼育について、中学校の部活動指導員について

床鍋 義博 (やまとみどり)



問 地域猫に関する知識や情報共有等を他の自治体と行っているか。
答 他市が行う研修会等に積極的に参加し状況を把握していきたい。

要望 市が当事者意識を持ってボランティアの支援を行い、地域住民に理解を深める活動を行ってほしい。

問 学校で動物飼育をする際に、東大和市独自の指針はあるか。

答 東大和市独自の動物飼育の指針といったものはない。

要望 動物を飼う場合、管理者は法律等を熟知していなければならぬ。法令遵守がなされているかどうかを教育委員会でしっかり指導してほしい。

問 現在、中学校で活動されている外部指導員は、学外で行われる大会の引率等はできるのか。
答 当市の外部指導員は、大会への引率等は行うことができない形での配置になっている。

問 大会への引率が可能である国が定める部活動指導員導入について、市の見解は。
答 国が定める部活動指導員導入の必要性は十分認識している。今後、導入に向けて検討を進める。

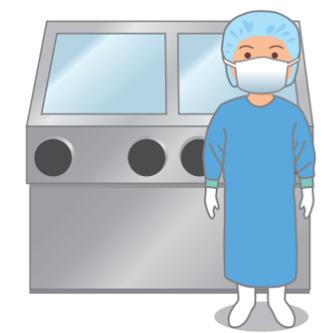
改元の影響とBSL4施設への病原体搬入について伺う

大后 治雄 (興市会)

問 改元後の対応について伺う。
答 市としては、改元に当たり市民生活に不都合が生じることのないよう、できる限りの準備をしてきた。その結果、大きなトラブルや混乱はなく、円滑な対応が図れたと考えている。

問 対処不可能な課題はあったか。
答 対処不可能な課題は特にない。

要望 現時点で、トラブルは発生



しておらず、大変安堵した。国や都から財政措置はなく、通知しかなかったことには少々驚くが、引き続き遺漏なきよう、願います。

問 BSL4施設について、非常に時に当市へ直接の連絡はあるのか。
答 当市に直接の連絡をいただくということにはなっていない。

問 当市でもさらなるマニュアルの見直しや装備の充実が必要になるかと思うがどうか。
答 各種マニュアルの見直しは予定していないが、各種対策を準備して対処していく。

要望 一番の危惧は、当該施設がテロの対象になることだ。引き続き関係部署と連絡体制を緊密にし、必要とあれば、新たにマニュアル等の作成もお願いしたい。

幼児教育無償化と食料費負担、学校体育館の空調整備、公民館有料化はせず、学ぶ権利の保障を

上林 真佐恵 (日本共産党)



東大和市立中央公民館

問 幼児教育無償化に伴う食料費の実費徴収で、保育料が無料になっても負担がふえる方が26人という試算。差額を市が負担する等の要望をしているが、検討状況は。
答 保育料の額を超えないようにと考えている。

問 小中学校体育館へのエアコン整備について、私が提案した緊急防災・減災事業債の活用をするか。
答 地方自治法で公の施設の使用料を徴収することができる。

問 令和2年度の5月頃の見込み。市は受益者負担の適正化を図るために、公民館の有料化を検討しているが、公民館に受益者負担論はふさわしくないのではないかと考えている。
答 地方自治法で公の施設の使用料を徴収することができる。
問 受益者負担論を公民館に導入することで、公民館本来の目的が果たせなくなるのではないかと。教育の原則は機会均等ではないか。
答 憲法第26条、教育基本法第4条の教育を受ける権利に基づいて公民館の運営をしてきた。
要望 市が市民との協働で公民館を豊かに発展させてきたことに深く敬意を表するとともに、無料の原則を貫くことを強く要望する。

いじめ、不登校対策、学校統廃合について

関田 貢 (興市会)



問 当市のいじめの実態を伺う。平成30年度のいじめの認知件数は、小学校36件、中学校23件である。今後定期的なアンケートの実施、スクールカウンセラーによる面談の実施、いじめ防止のためのシンポジウムの開催、教員研修の実施などに取り組んでいく。
問 いじめの件数ではなく、対応等の詳細な中身が重要ではないか。

答 いじめの実態を把握する一つの指標として、件数は重要だ。ただ、いじめに至る原因であったり、いじめを受けた後の経過について、きちんと対応していく方法も重要である。他市の情報収集に努めて、よりよい対応をしていきたい。
問 市は民間のフリースクールに支援を求めているのか。
答 不登校児童生徒本人や保護者の希望等がある場合は、フリースクールなどの民間施設に対して情報交換等の機会を求めている。
問 学校の統廃合について伺う。
答 東大和市公共施設等総合管理計画等を策定し、この計画等の趣旨を踏まえ慎重に検討している。

要望 市民の意見をよく聞きながら、学校の統廃合を進めてほしい。

向原団地南側創出用地は防災原っぱに

中野 志乃夫 (やまとみどり)



都営向原団地の創出用地

問 都営向原団地の南側創出用地に関して、私は一貫して、北側は特別支援学校、南側は住宅建設ではなく、防災に備えた原っぱにすべきと考えている。多くの皆さんから同感だ、ぜひそうしてほしいという声はいただいた。
都営住宅も高層化されたとはいえ多くの人が住んでいて、周辺も住宅が多い中、貴重な空き地が本

問 当になくなりつつあるので、防災上も当然、それ以外でも原っぱにしておけば、イベント開催とかいろいろ活用ができると思う。東京都の土地だが、市として検討して、東京都と話し合いをしていただきたいと思うが、いかがか。
答 向原都営の南側創出用地は具体的協議をしていない状況で、生活中心地の機能を形成する都の計画があるようなので、そういうことも鑑みながら協議を進めたい。
要望 向原都営の皆さんから多く、ぜひ原っぱ公園にしてほしい、防災目的の場所にしてほしいという声も伺っている。ぜひ住民の声をくみ上げる形で交渉していただきたい。

新堀地域の道路整備、リサイクルを通じた環境教育、買い物リハビリについて

東口 正美 (公明党)



ペットボトル自動回収機

問 市道と私道が複雑に混在した中で、今後の道路整備の課題を、どのように考えているのか伺う。
答 新堀地域の私道は昭和30年代に築造された道路が多く、市に移管するには再整備が必要。また、道路として分筆する必要もある。まずは地域の方々に私道の状況を御理解いただき、住民からの相談には、丁寧に説明をしていく。

問 よりよい道路整備のため行政側からも歩み寄ってもらいたい。
答 資源物中間処理施設工コプラザスリーハーモニーや、官民連携で行われるペットボトル回収再生事業を通して、市独自の環境教育に取り組み考えを伺う。
答 地域教材として活用できる内容で、市の社会科副読本への掲載、指導例の研究の可能性がある。
問 介護予防やリハビリを買い物と同時に買う買い物リハビリについて、市の考えを伺う。

答 まずは進展する高齢社会における介護予防・健康寿命延伸のため、さまざまな取り組みが必要。民間事業者等ともタッグを組んで、買い物リハビリを東大和でも行ってみたい。

AED設置とスポーツ推進計画について

森田 博之 (自由民主党)



AED(自動体外式除細動器)

問 AEDの設置について伺う。現在51の公共施設に設置、ほかに消防団のポンプ車、青色回転灯パトロールカーに搭載している。
問 室内にあるAEDを外に設置することで、効果的に使用できると考えるが、市の認識を伺う。

問 周知徹底を図っている。
問 スポーツ振興担当部門を市長部局に移管する近隣市も見られるが、当市は検討しているのか。
答 大きな組織改正になるので、現在は関係部が連携をとり対応している。今後、研究していく。
問 総合型地域スポーツクラブ「はびねすまいる東大和」についての位置づけは。
答 地域住民が主体的・自主的に運営されるクラブで、公益性のあるクラブとして位置づけている。
要望 スポーツは健康寿命の延伸、青少年健全育成や地域振興など多くの地域課題の解決につながり、相乗効果も期待される。スポーツの力をまちづくりにいかす体制を強力に推し進めてほしい。

健康寿命の延伸・視覚障害者バリアフリー化・雨水対策・交差点の安全対策・一般ゴミの収集について

木戸岡 秀彦 (公明党)



視覚障害者用点字ブロックの設置

問 幅広い世代が参加できる健康ポイント事業の展開はできないか。
答 ささまざまな手法があるため、情報収集し事情を踏まえ検討する。
問 中央公民館正面及びホール入りの点字ブロックの設置を要望しているが、進捗状況を伺う。

答 リ口までの設置を考えている。
問 森永乳業西側市道の雨水対策が必要だと考えるが、いかがか。
答 対策として、雨水集水ますの増設、排水管等の清掃で軽減し、また、水道局において、今後、舗装補修を行っていただく。
問 通学路である芋窪六丁目交差点五差路の信号機設置等の状況は。
答 現在の歩行者用信号機を交差点用信号機に改良していただくよう、引き続き東大和警察署を通じて、東京都公安委員会に要請している。

問 高齡化により、自力でこみ出しがでなくなる困難者が、今後増えることが予想されるため、対策を講じることはできないか。
答 ふれあい収集等を検討し、実施方法は調査研究を進めていく。

特別養護・有料老人ホームでの虐待防止、労働環境の改善、経営サポートについて

大川 元 (やまとみどり)



問 特別養護・有料老人ホーム利用者の家族等から虐待が行われているとの通報があった場合は、市はどのように対応するのか。

答 これまで職員個人が抱えている問題を、職場の問題と位置づけたことを意味しており、評価している。

問 令和元年4月10日に厚生労働省は、介護現場におけるセクシャルハラスメント対策マニュアルを発表しているが、市としては、どの

答 包括連携協定を結んでいる民間事業者の力を活用した、セミナーの開催等の充実を図ってきたい。

要望 高齢化社会におけるさまざまな問題に市が方向性をつけていき、意欲ある人材が東大和市内で活躍できるように、さらなる取り組みを要望する。

男性の育児休業取得状況・産業振興・避難所への太陽光パネル設備設置について

実川 圭子 (無所属)



問 男性の育児休業取得の状況は。市役所男性職員の育児休業取得率は、平成30年度53.3%で、前年度77%に比べて大幅に増えた。取得日数は、概ね1週間程度。

要望 期間が長くとれるような体制を整え、また、市内全体にも広げてほしい。

問 多摩湖周辺の活用の方針は。狭山丘陵観光連携プランでは、

答 狭山丘陵の回遊性を高める仕組みの一つとして、サイクリング等の二次交通の環境整備の検討をし、地域活性化や産業振興につなげる。

問 チャレンジ施設と商店会や地元の方との関わりは。

答 昨年度から活気ある商店街づくり事業として、ワークショップを開催。話しながら進めていく。

問 避難所としての小中学校への太陽光パネル設備設置の状況は。

答 防災・減災の観点から有効な手段の一つであることから、今後研究していく。

問 二次避難所としての福祉施設等への太陽光パネルの設置状況は。

答 15事業所のうち2事業所で設置している。相談等があれば情報提供も行う等支援していきたい。

パーキング・パーミット制度導入を図り、安全安心のまちづくりの推進を

二宮 由子 (興市会)



思いやり駐車ゾーン

問 公共施設における障害者等用駐車区画の整備状況は。

答 狭山、蔵敷の両公民館、小中学校等一部の施設で設けていない。

問 公民館は、地域住民のための拠点施設として、中心的な役割を果たしている。今まで整備されなかった理由と今後の整備予定は。

答 一定のスペースが確保されていたので、個別の対応をしてきた。

問 今後、場所や費用等検討したい。思いやり駐車区画の整備は。

答 中央公民館西側駐車場に利用者からの要望を受け1カ所整備。

問 本庁舎敷地内の保健センターでは乳幼児の健康診断の実施。会議棟では選挙の期日前投票所として、高齢者や妊娠中の方等当日の混雑を避ける利用がふえている。そこで、本庁舎敷地内に思いやり駐車区画の整備に取り組む考えは。

答 他市の事例を参考に、当市の実情に合った整備手法を検討する。

要望 思いやり駐車区画の整備推進はパーキング・パーミット制度導入につながる。都が導入していないのであれば市長がリーダーシップを発揮し、共生社会の実現に向け多摩地域での制度導入を望む。

子供の貧困に関する支援をしている団体の65・8%が資金不足。市の対策を伺う

尾崎 利一 (日本共産党)



問 市内の賢治の家という無料塾への支援について伺う。

答 会場の確保、チラシの設置、配布の協力をしている。

問 教育委員会がこの活動を紹介するのは支援になるのではないか。

答 賢治の家も含め、一定の評価ができるものについては、学校へ依頼できる。

問 市内の子ども食堂が、都の月

答 2万円の補助を受けていないことについて伺う。

答 手続きが複雑だったが簡素化もされたので、今年度は書類作成も含め、団体と市が協力して、補助金を得られるようにしたい。

問 無料塾や子ども食堂などのネットワークづくりも、市ができる支援ではないか。

答 これからは全庁的に、関係機関とも連携して、ネットワークを構築していかなければならない。

問 武蔵村山市の生活実態調査やひとり親家庭ニーズ調査などは、貧困についても突っ込んだ調査だ。当市でも調査すべきではないか。

答 考えていない。

要望 調査は要望する。全庁的な取り組みに期待したい。

介護・障害福祉従事者の処遇改善について伺う

森田 真一 (日本共産党)



問 介護・障害福祉分野の従事者の確保策として、今年10月から勤続年数10年以上の介護福祉士等に月額平均8万円相当の処遇改善を行うと示された。効果を伺う。

答 事業者の申請に基づいて、現段階で対象者数の把握は困難だ。実際の配分は事業所で柔軟に行え、対象職員は比較的広いと考える。

問 社会福祉振興・試験センター

問 厚労省の調査では、前回加算をとりなかつた事業者の4割が利用者負担の発生を理由に挙げている。今回の改定も同様なのか。

答 利用者負担にも影響を受ける。政府の一連の処遇改善策は、規模が小さ過ぎる上に、事業者に丸投げし過ぎではないかという現場からの批判がある。福祉を消費税増税の口実にすることを批判し、抜本的な処遇改善を求める。

自転車の事故対策、学校施設環境改善、中学校の進路指導、オリパラ教育について伺う

荒幡 伸一 (公明党)



問 自転車利用者の交通ルールと運転マナーの向上について伺う。

答 関係機関と連携し、違反者の取り締まりや街頭指導等を強化するとともに、正しい通行方法や交通マナーに関する広報啓発活動を推進することにより、地域社会における交通安全意識の高揚を図ることが大切であると考える。

問 食の安全と給食配膳員の健康

問 管理のために、給食配膳室にエアコンの設置が必要ではないか。

答 現在、ほとんどの配膳室に空調設備が設置されていないことから、近年の猛暑を受け、環境の改善に努める必要があると考える。

問 中学校卒業時に進路未決定者がゼロになるような、支援体制や取り組みについて伺う。

答 各学校において生徒の発達段階の特徴を十分に理解し、一人一人の心に寄り添う進路指導の一層の充実が図られるよう取り組む。

問 一人でも多くの児童・生徒に、東京2020オリパラ大会の観戦機会を与えるべきではないか。

答 東京都や学校と協議し、天候等の諸条件を検討しながら、児童生徒の競技観戦の実現に努める。



いじめ防止、学校教育の充実、園児の安全対策、土砂災害警戒区域等の指定について伺う

中村 庄一郎
(自由民主党)

問 学校におけるいじめの現状と対策について、市の見解を伺う。

答 認知件数は増加傾向にあると認識している。いじめ防止基本方針の策定、スクールカウンセラーの活用等、保護者とも連携し、いじめの根絶に向けて強い気持ちを持って取り組んでいく。

問 国が示す部活動指導員の導入について、市の考えを伺う。

答 より望ましい環境を構築するためにも、検討を進めていきたい。

問 道徳教育の質的向上に向けてどのように推進していくのか伺う。

答 問題解決的な学習や体験的な学習といった、新たな指導方法等を活用する。また、効果的な指導方法を多くの教員で共有していく。

問 園児の安全対策に関して、市内の保育施設の状況を伺う。

答 電子錠の導入、防犯カメラの設置により、不審者の侵入防止に努めている。安全な散歩ルートや危険箇所を表示したマップの作成、不審者対策研修会を実施している。

問 都の土砂災害警戒区域等の指定を受け、市の対応について伺う。

答 地域防災計画の見直しと、ハザードマップの作成を考えている。



特色ある公園の整備、学力向上、読書活動、SNSを活用した情報発信、南街の防災対策

佐竹 康彦
(公明党)

問 シンボリックな公園整備の進捗と公園遊具の更新について伺う。

答 都水道局研修所跡地を選定し、都と協議を開始。魅力的な遊具のある公園を整備したい。危険度の高い遊具から更新を進めていく。

問 各種検定試験の取り組み推進と補助制度の創設、英語・プログラミング教育の充実について伺う。

答 検定試験は学習意欲向上や基礎学力定着等が促進される。各校の取り組みや成果・課題の情報収集に努めたい。補助制度は他自治体の事例研究が必要。英語・プログラミング教育では指導力向上と推進校の成果と課題の共有を行う。

問 子どもの読書時間の減少傾向に対する今後の取り組みは。

答 読書をしない割合を小学校で5%以下に、中学校で10%以下に減らすのが今後5年間の目標。動機づけや指導、習慣の定着を家庭や学校等と連携し充実させたい。

問 インスタグラムやLINEを活用し情報発信を進めてはどうか。

答 活用している自治体の事例を参考に効果的な活用を研究したい。南街地区の防災強化について、防火意識の向上に努めたい。

問 東大和産農産物等の地産地消について、市の認識を伺う。

答 農家の皆様が農産物を生産するに当たり、消費者のニーズを考慮したうえで生産するというものであり、消費を高める効果がある取り組みであると捉えている。また、消費者には、生産者の顔が見え、安心して新鮮な野菜を購入できるといったメリットもあると認識している。

要望 市長においては、特産品のトップセールスマンとして頑張っていたが、生産者の生産意欲向上につなげていただくよう要望する。

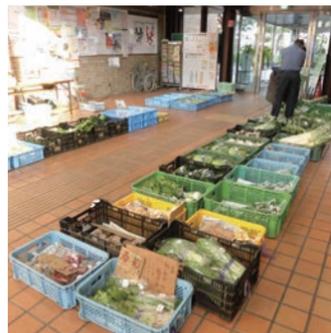
問 昨今の社会情勢の中、防犯カメラの設置拡大が望まれているが、新設する場合の選定基準などについて伺う。

答 設置場所は、防犯の観点から各学校やPTA等、保護者の方の御意見を求め、これらを参考に、市内全体のバランスを考慮して教育委員会にて決定している。

要望 防犯カメラを設置することにより、犯罪の抑止効果が期待される。児童・生徒の安全対策推進のためにも設置拡大を要望する。

東大和市の地産地消・市内防犯カメラについて伺う

木下 富雄
(自由民主党)



市役所口ピーアンテナショップ

陳情の要旨

○選択的夫婦別姓制度について法制化を求める意見書を国に提出することに関する陳情

(陳情者は希望により非公開)
▼要旨▶ 男女がともに活躍できる社会実現のために、東大和市議会から国に対し、96年答申に沿って、選択的夫婦別姓を法制化することよう求める意見書を提出いただき、ますよう要望します。

委員会での議論

総務

選択的夫婦別姓制度について法制化を求める意見書を国に提出することに関する陳情は採択とし、委員会として意見書を提出することにしました。

(主な意見)

意見 本来、双方の同意で結婚をすることが認められているにもかかわらず、姓を変えたくないという理由が、結婚のハードルになっている。別姓であるがために、事実婚という不自然な形をとらざるを得ない。また社会的な地位を維持するために、さまざまな苦勞がある。別姓を認めることのほうがよりスムーズにつきりとした形になっていくと改めて認識した。

意見 婚姻に関しては、成人であれば男女の合意のみで足りるというところが憲法にもうたわれている。とすれば、それ以上のことを押しつけられるというのは、人権上、多少なりとも問題がある。国民の考え方も多様化しているというところを考えると、いろいろなことを選択できるように整えることは、制度上望ましいと考える。単に氏、姓を固定化してしまうような現在の法制度、それも一つの考え方ではあるが、それだけではなく、選択ができるというようなことを制度上取り入れていくということは、現代の考え方に合致している。今現在、合致していない状況であるならば、それを直していくのは現代に生きる人間の責務ではないかと考える。

意見 この陳情趣旨は、親子関係や子どもの位置づけ、それから家族にかかわる重要な問題と認識している。核家族化が進む中、少子高齢化の歯どめになる。また、別姓が法制化されたら婚姻がしやすくなるといった意見もあるが、法制化されないことで少子高齢化が進んでいくかというところ、また違う気がする。もう少し調査研究や議論が必要になると考える。また、別姓が法制化されると、今まで以上に安易に離婚がしやすくなるのではないかという危惧も拭い去ることができない。都心部では非常に薄まっている家という制度、そのような認識であるが、地方に行けば、まだまだ家というものが根強く残っているのが現状かと思う。もう少し時間をかけて地方も含めた全国的な機運の高まりを待つ必要があるのではないかと考える。

(3ページの関連記事)

(3ページの関連記事)

厚生文教



(所管事務調査)「市の防災及び防犯対策のうち総務部の所管に関する」と「市の魅力を高めるための施策について」を調査することに決定しました。

請願・陳情などの審査案件は、ありませんでした。

(所管事務調査)「子ども達のこころのちを守るため」の取り組みについて」を調査することに決定しました。

建設環境



市道路線の認定、変更、一部廃止、廃止の4議案は、全会一致で原案どおり可決しました。

(所管事務調査)「観光行政に関する」と「」を調査することに決定しました。



閉会中に行われた会議

- <4月>
 - 12日 ○広報委員会
- <6月>
 - 5日 ○議会運営委員会
 - 27日 ○議員全員協議会

議長・議員が出席した会合等

- <3月>
 - 26日 ○監査委員例月出納検査
- <4月>
 - 23日 ○東京都市議会議長会臨時総会
 - 監査委員例月出納検査
- <5月>
 - 24日 ○三多摩上下水及び道路建設促進協議会
理事会
 - 三多摩上下水及び道路建設促進協議会
総会
 - 28日 ○監査委員例月出納検査
 - 29日 ○関東市議会議長会定期総会
 - 小平・村山・大和衛生組合議会
5月臨時会
 - 30日 ○東京都三多摩地区消防運営協議会通常
総会
 - 東京都市町村議会議員公務災害補償等
組合議会
 - 東京都市議会議長会定例総会

9月議会の予定

※通常の会議時間は午前9時30分～正午、午後1時30分～5時です。

日	月	火	水	木	金	土
8 /25	26	27	28	29	30	31
			正午/ 初日付託分 請願・陳情 受付締切	午前9時30分/ 議会運営委 員会		
9 /1	2	3	4	5	6	7
		開会・議案 審議・請願 及び陳情の 付託など	一般質問	一般質問	一般質問	
8	9	10	11	12	13	14
	一般質問	一般質問	(休会)	常任委員会	常任委員会	
15	16	17	18	19	20	21
(敬老の日)	常任委員会	決算特別委 員会	決算特別委 員会	正午/ 最終日付託分 請願・陳情 受付締切 午後1時/ 議会運営委 員会	午後3時/ 議会運営委 員会	
22	23	24	25	26	27	28
(秋分の日)	委員会審査報 告等・閉会					

※日程は8月29日に開催される議会運営委員会で正式決定されるため、変更する場合があります。
 なお、日程を決定次第、市公式ホームページへの掲載及び公共施設への掲示を行います。
 問い合わせ先 議会事務局
 電話 042-563-2111 内線 2002
 FAX 042-563-5926

市議会公式ツイッターでは、本会議での各議員による一般質問の日程情報を発信しています。ぜひ、参考にしてください。



6月議会での議案等の結果

件名	会派名・会派人数							結果
	公	自	共	興	や	正	無	
	4	5	3	3	3	2	1	
市長提出案件 16件								
東大和市土地開発公社の経営状況について								報
平成30年度東大和市一般会計繰越明許費繰越計算書について								報
専決処分の報告について（物損事故による損害賠償）								報
専決処分の報告について（被服破損による損害賠償）								報
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（新任）	○	○	○	○	○	○	○	適
人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて（再任）	○	○	○	○	○	○	○	適
専決処分の承認について（東大和市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	承
東大和市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可
東大和市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可
東大和市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可
平成31年度東大和市一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	可
市道路線の認定について（市道第2018号線他）	○	○	○	○	○	○	○	可
市道路線の変更について（市道第2001号線他）	○	○	○	○	○	○	○	可
市道路線の一部廃止について（市道第543号線他）	○	○	○	○	○	○	○	可
市道路線の廃止について（市道第652号線他）	○	○	○	○	○	○	○	可
防災行政無線（固定系）デジタル化工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	可
委員会提出案件 1件								
選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書	○	×	○	○	○	○	○	可
議員提出案件 2件								
天皇陛下御即位「賀詞」決議	○	○	○	○	×	○	※	可
米国の未臨界核実験に抗議する決議	○	○	○	○	○	○	○	可
陳情 1件								
選択的夫婦別姓制度について法制化を求める意見書を国に提出することに関する陳情	○	×	○	○	○	○	○	採

5月臨時会での議案等の結果

件名	会派名・会派人数							結果
	公	自	共	興	や	正	無	
	4	5	3	3	3	2	1	
議会人事案件 9件								
東大和市議会議長選挙								選挙
東大和市議会副議長選挙								選挙
昭和病院企業団議会議員選挙								選挙
湖南衛生組合議会議員選挙								選挙
小平・村山・大和衛生組合議会議員選挙								選挙
東京たま広域資源循環組合議会議員選挙								選挙
東大和市議会常任委員会委員選任								選任
東大和市議会議会運営委員会委員選任								選任
東大和市議会広報委員会委員選任								選任
市長提出案件 1件								
東大和市監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	同

上記の会派人数は、所属議員数です。ただし、公明党については中間議長を除いた人数です。
 会派名略称：公…公明党【佐竹、東口、木戸岡、荒幡】自…自由民主党【中村、蜂須賀、根岸、木下、森田（博）】
 共…日本共産党【尾崎、森田（真）、上林】興…興市会【大后、二宮、関田（貢）】
 や…やまとみどり【床鍋、中野、大川】正…正和会【関田（正）、和地】
 会派無所属：無…無所属（生活者ネットワーク）【実川】会派無所属の（ ）内は所属政党名等です。
 結果：可…原案可決 採…採択 適…適任 承…承認 報…報告 同…同意
 賛否：○…賛成 ×…反対 ※…退席